

## 誌上行学講習会

高佐日煌上人

ま一でとなこ為りまで人がるまのらいたりすの惨  
 じ石あをつ地れに争地す行を地しそで地状れととま。心殺地  
 川りした獄がい獄く強獄たとと獄態る言いすまにし獄  
 とやまで以心極生の心と姦心りいい心をおいうるなて心  
 咽浜すい上の悪命の修羅のう畜いしのなううの極もまた記先でい金の  
 つるは人斗やりとり、切つたはったの争いを守る心を畜い、よ餓惡い事日鬼状を地  
 てま昔ん仕間争いさ石だ方心心とり、切つたはったの争いを守る心を畜い、よ餓惡い事日鬼状を地  
 ます五自な悪あり、これは悪事と悪う鬼狂で。がはの態奪獄  
 つ右分い行き衛が當る門し皆然とがて人心も力も生で、世マ当で、にゆ然は悪事人にんないよ反省。数つと悪つとういこきき心こう  
 ま一でとなこ為りまで人がるまのらいたりすの惨  
 じ石あをつ地れに争地す行を地しそで地状れととま。心殺地  
 川りした獄がい獄く強獄たとと獄態る言いすまにし獄  
 と姦心りいい心をおいうるなて心  
 咽浜すい上の悪命の修羅のう畜いしのなううの極もまた記先でい金の  
 つるは人斗やりとり、切つたはったの争いを守る心を畜い、よ餓惡い事日鬼状を地  
 てま昔ん仕間争いさ石だ方心心とり、切つたはったの争いを守る心を畜い、よ餓惡い事日鬼状を地  
 ます五自な悪あり、これは悪事と悪う鬼狂で。がはの態奪獄  
 つ右分い行き衛が當る門し皆然とがて人心も力も生で、世マ当で、にゆ然は悪事人にんないよ反省。数つと悪つとういこきき心こう

るうなのなケケったす円円中  
 心へい名くツツた貴。持とで私わ点いたら仕と地悪っ樂たに地然りつけは  
 き。人腹トト。重家つ新どもけがうこの方を獄行てしまほだ豊  
 こでクはがをにもなもて円うスでどふと心をや心快、むいり心とすど、臣  
 これあロス立き手うおす新のしりあこうがで教るの念う心うとの言  
 をりウリつれを泣金べ橋切てにりかにあえブ声心まがよげ天の上  
 悪まト学たいやく、てのりもあますをスリりる口聞にく生うた上  
 行し中校もににこ焼古か忘つ。見ルます。ツ心な行まな。心。  
 知よのをの切てもれけ着えれた  
 法うク優でり始泣がて屋のらこ  
 心。口秀しとめけ地しへこれと  
 と悪ウなたってな下ま衣ろなが  
 事ト成。て氣い鉄い服、く二、  
 うを積こあが。のやを無つ  
 ので考悪でうるつい中つ買理ら三  
 あるの業うでた買スのにだつります。  
 あります。心專しよす。おラこ行んたます。  
 習家にな実とてでたては、そ  
 得と違スに内内し集の三、そ  
 す言いり情ボボままで千旧の

がやをし事 当あよだ彼  
 がうこの方を獄行てしまほだ豊  
 こでクはがをにもなもて円うスでどふと心をや心快、むいり心とすど、臣  
 これあロス立き手うおす新のしりあこうがで教るの念う心うとの言  
 をりウリつれを泣金べ橋切てにりかにあえブ声心まがよげ天の上  
 悪まト学たいやく、てのりもあますをスリりる口聞にく生うた上  
 行し中校もににこ焼古か忘つ。見ルます。ツ心な行まな。心。  
 破んす後ク。わたまこ  
 輩のこけあす成くれは  
 と眼鮮後そ輩はありま  
 いは人東れが悪りま  
 うこの京を後行ま  
 よう経に知輩知  
 うつ營スろに法  
 なけでりう向心  
 こるしのとか  
 こと。た学すつよ  
 を相が枚るてか  
 考手、が。悪ら  
 えのこ出こ事ぬ